

学校だより

豊かっ子



喜多方市立豊川小学校
令和2年12月10日(木)
発行者 校長 遠藤 信恵
第16号

【教育目標】 健康で自らを育てる 心豊かな児童の育成
◎ (心も体も) つよい子 ◎ (自然と友達に) やさしい子 ◎ (真剣に) まなぶ子

自分の命は自分で守る ～防災授業～

11月19日(木)、福島県危機管理課の職員による「そなえるふくしま防災出前講座」を4年生と5年生で行いました。東日本大震災を知らない・記憶のない子ども達に災害を体験してもらい、災害や防災について考えることがねらいです。授業では、東日本大震災や昨年の東日本台風による水害などについての話やクイズを通して、「命を守るためにできることをする」ことが「防災」であることを学びました。また、VRのリアルな映像を通して地震や水害を体験した子ども達は、命を守るためには、早めの避難が大切であることを実感することができました。



【VRで災害を体験】



【洪水時、マンホールは危険！】

20日(金)には、喜多方市生活防災課の職員による防災講座を6年生で行いました。7月下旬の大雨の際、高吉地区に避難指示が出されたこともあり、今回は高吉橋の現地視察も含めて水害について学びました。洪水時の屋外での危険や垂直避難、防災グッズ等について教えていただきました。

東日本大震災から間もなく10年が過ぎようとしています。最近では自然災害がいつでもどこでも起こりうるものになってきたように感じます。防災教育を通して、様々な災害や防災への理解を深め、自分の命を自分で守るために、自ら考え行動できる力を身に付けさせていきたいと考えています。

喜多方桐桜高校生から学ぶ ～小高連携事業～

11月16日(月)、6年生が喜多方桐桜高校を訪問し、「来て・見て・ふれて・学ぶ」をテーマに、電気電子科・機械科・建設科・商業科の各科ごとに、家の製図やプログラミング、ドローンやロボット操作などを楽しく体験しました。

様々な大会やコンテストで高校生達の技術が高く評価されていることを知り、憧れや将来へのイメージを持つことができた児童も少なくなかったように思います。また、それぞれの科の魅力をわかりやすく伝える姿、膝をついて視線を合わせながら6年生をサポートする姿、あいさつや礼儀正しさなど、高校生らしい立ち居振る舞いの立派さは、6年生の手本となりました。全体会で桐桜高校の校長先生から「桐桜高校は将来のために学ぶ学校である。」というお話がありましたが、知識や技能だけでなく、社会人としてのありかたも大切に指導していることを実感することができました。



【建設科では製図を体験】

自分だけの農業科修了証書を作りました

11月24日(月)、坂下町で押し花教室を主催されている児島妙子先生を講師に、6年生が農業科の修了証書作りを行いました。児島先生が用意してくださった稲穂や人参、里芋などの押し花を使って、個性あふれる修了証書を完成させました。公民館の村澤さんや農業科支援員の只浦さんにもご協力いただきありがとうございました。なお、農業科修了式は3月19日に行う予定です。



【押し花でデコレーション】

誰もが、いつも楽しく元気に過ごすために ～人権教室～

11月24日(月)・25日(火)、若松人権擁護委員協議会喜多方地区部会の皆さんによる人権教室を各学年で行いました。

人権とは何かを学ぶとともに、いじめやコロナに関わる誹謗中傷等のトラブルについて、人権擁護委員の皆さんが演じる劇やクイズを通して、具体的にどのように行動すればよいのかを人権という視点から考えました。

子ども達が人権感覚を身に付け、様々な場面で自分も他の人も大切にできる態度や行動ができるように、これからも、子ども達一人一人が人間として大切にされていると実感できる環境づくりや、いじめを絶対に許さない環境づくりを大切にしていきたいと思えます。



【劇に見入る子ども達】

お知らせ

この度、新たにお二人の先生方にご勤務いただくようになりました。

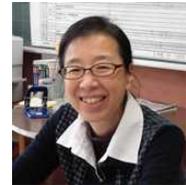


ALT(外国語指導助手) Reyn(レイン)先生

専科の小瀧先生と一緒に、外国語活動と外国語科の授業で教えていただきます。

スクールサポートスタッフ 赤城和嘉子先生

毎朝の検温の確認や除菌、配付物の印刷などをお手伝いいたします。



チャレンジ！メディア・セレクト週間

11月16日(月)から22日(日)まで、メディア・セレクト週間の取組にご協力いただきましてありがとうございました。今回で3回目の取組となりましたが、特に1・2年生の読書冊数と5・6年生の勉強時間に伸びが見られました。ただ、読書については、各学年とも1週間のうちに全く本を読まない児童がおり、たくさん本を読む児童との差が広がっています。勉強時間については、土曜・日曜も平日と同じように学習に取り組んでいる児童が多く、ご家庭のご協力のおかげで、家庭学習の習慣が身に付いてきていることをうれしく思います。

* 保護者の皆様の感想を紹介します *

- ・ご飯も集中してたくさんおかわりをするようになりました。
- ・「お手伝いある？」と毎日のように聞いてくれて嬉しかったです。
- ・自分から進んで取り組めていました。本をたくさん読んだり、早く寝ることができたり、とてもめりはりのある時間が過ごせました。
- ・テレビを見ないで、皆でご飯。とても会話が弾んでとてもいい時間が過ごせました。これからも続けていきたいです。
- ・妹達と外で遊ぶことが多い一週間だったようです。本も親子で同じものを読み、感想を話し合ったりして、楽しい時間を過ごせました。
- ・お姉ちゃんがテスト期間前だったために、必然的にテレビを見なかったね。たまには、静かな時間に読書すると、集中できていいね。



* 読書冊数と勉強時間の各学年の平均です *

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
読書冊数(冊)	6.3	6.2	5.6	5.1	5.0	4.4
勉強時間(分)				50	60	59

* 「ながら見守り隊」申し込みへの御礼 *

10月から学校と公民館で募集を行ってきた「ながら見守り隊」について、21名の方がお申し込みくださいました。大変ありがとうございました。1月には顔合わせ会を開催し、活動を開始する予定ですので、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。